

鹿兒島空港の将来像(案)

鹿兒島空港の機能強化に求められる視点

- ① 新たな航空需要や潜在可能性の大きい外国人観光客需要を取り込める空港
- ② 空港間競争において航空会社に選ばれる競争力を有した空港
- ③ 地域における経済振興や災害対応等の多面的な機能を有する拠点性の高い空港

鹿兒島空港の目標

【数値目標】

単位:万人

	2017年	2030年	2050年(参考)
国内線	533	589	600
国際線	29	137	222
合計	562	726	822

【具体的内容】

- 国内外の多様な空港利用者に対する高い満足度と利便性
- アジアを中心とする海外都市や国内主要都市及び県内離島とを結ぶ多様な航空ネットワーク
- 国内外の観光客が利用する日本の南のゲートウェイ
- 最先端の技術やノウハウの導入による効率的運用が可能な航空会社の拠点空港
- 物流や輸出入、航空関連産業等の地域経済振興拠点であり、災害対応の拠点